



介護施設の団体旅行

神戸市内にある、ある通所介護施設の団体旅行に行ってきました。日頃はリハビリに励む皆さん。外出の機会はあまりなく、久しぶりの外出となったようです。東山寺の紅葉鑑賞だけでなく、ご住職のご法話も聴くことができ、皆さん本当に楽しそうにされていましたが、一番はやっぱりお買い物。地元でとれた野菜や海産物を、両手いっぱいにして帰ってきました。買い物も旅の楽しみの一つなんだという当たり前のことを思い返す一日となりました。

お客様の声

秋の淡路島ということで、興味津々、デイサービスでのバス旅行ということで、みんな大喜びであった。たこせんべいが名物と聞き、その菓子店で迷いながらお土産を買い求めた。まるで子供にかえたようだった。東山寺では皆さん、尼僧さんの法話を聴き、外に出て小さな葉っぱのついた真っ赤な1本のもみじをみつけ、記念に写真に納めた。たった一日のバス旅行だったけど、全然旅に出ない私たちには、とても楽しい一日であった。

職員の方の声

デイサービスのご利用者様は、普段限られた範囲でしか外出できない方が大半です。

施設でのトレーニングは身体機能の向上に偏りがちで、常々、心を豊かにすることを提供できないかと考えておりました。その折、しゃらくさんと出会い、旅行を通した心のリハビリを企画していただきました。

行 先	淡路島
期 間	日帰り
時 期	2009 年 11 月 29 日
宿 泊	無し
交通期間	大型バス
参加人数	59 名
介護度	要支援 1 ～ 要介護 3
職 員	5 名
ボランティア	6 名

時間	行程
9:00	施設 A に到着
9:40	施設 B に到着
10:20	たこせんべいの里に到着
11:30	淡路ごちそう館御食国で昼食
13:30	東山寺に到着
	法話
	紅葉鑑賞
16:20	施設 B に到着
17:00	施設 A に到着